

各学科、各教科・科目等の指導の重点

教科等の名称	ねらい	主な学習内容・活動内容
教科別の指導	国語	生活に必要な国語についての理解を深め、それらを適切に活用する能力と態度を育てる。
	社会	社会的な見方・考え方を働きかせ、具体的に考察する活動を通して、平和で民主的な社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成する。
	数学	生活に必要な数量や図形に対する理解を深め、それらを実践的に活用する能力と態度を育てる。
	理科 (※1年のみ)	自然の事物・現象についての基本的な理解を図り、観察、実験等に関する初步的な技能を身に付け、解決の方法を考える力とより妥当な考えをつくり出す力や自然を愛する心情を養う。
	音楽	音楽の表現や鑑賞能力を高めるとともに、音楽への興味や関心を深める。
	美術	造形的に表すとともに、美術を愛好する心情を育てる。
	保健体育 (※体育大会含む)	様々な運動を通して健康の保持増進と体力の向上を図る。また、きまりやルールを守る態度を育て、仲間意識や集団意識を持ち、積極的に活動する意欲を育てる。
	職業 (進路学習・現場実習・愛校タイム・掃除)	職業に係る見方・考え方を働きかせ、卒業後の進路に関する実践的・体験的な学習活動を通して、よりよい生活の実現に向けて工夫する資質・能力を育成する。また、愛校タイムでは、職業に係る見方・考え方を働きかせながら美化活動に取り組むとともに、周囲の環境を自ら整えることの大切さを理解できるようにする。
	家庭	生活の営みに係る見方・考え方を働きかせ、衣食住に関する実践的・体験的な学習活動を通して、よりよい生活の実現に向けて工夫する資質・能力を育成する。
専門教科	農業(園芸科) 工業(工芸科・クリーニング科・窯業科) 家政(クリーニング科) (※愛生祭の販売活動を含む)	各学科における実践的・体験的な学習を通して、専門教科に関する技術を身に付けるとともに、課題を解決する力、社会貢献に主体的・協働的に取り組む態度を養う。また、働く習慣や態度、技能等、働く力を付けるとともに、卒業後の職業生活や社会生活に必要な実践的な知識・技能、思考力・判断力・表現力及び態度を養う。

各教科等を合わ せた指導	生活情報	<教育の内容>	
		・情報 ・職業	情報を収集・活用するための知識と技能の習得を図るとともに、情報発信・受信に対しての責任ある態度を身に付ける。ますます情報化する社会に主体的に対応できる能力を育成する。
特別活動	LHR	学級や学校生活の充実と向上を図るとともに、生徒が当面する諸課題への対応及び健全な生活態度の育成を図る。	《取組例》 ・新聞ニュース発表 ・生活目標の確認、反省
	生徒会 委員会活動	学校生活の充実や改善向上を図るための実践的な活動と望ましい集団活動(全校集会・学年集会を含む)を通して、生徒の自主的、実践的態度を高め、好ましい人間関係を深める。	《本校の委員会》 「生徒会執行部」「生活委員会」「保健委員会」「放送委員会」「図書委員会」「体育委員会」「新聞委員会」「学級委員会」 《主な行事》 各種式典、人権集会等
	学校行事		
自立活動		個々の特性による困難性を改善・克服するための知識、技能、態度、習慣を養う。	○健康の保持 ○心理的な安定 ○人間関係の形成 ○環境の把握 ○身体の動き ○コミュニケーション
特別の教科 道徳		命を大切にする心や他人を思いやる心、善悪の判断等の規範意識を身に付ける。	○自主、自律、自由と責任 ○思いやり ○礼儀 ○友情 ○公平 ○勤労 ○生命の尊さ ○公共の精神等
総合的な探究の時間	チャレンジ講座	横断的・総合的な学習を行い、自己の生き方作り方を考えながらよりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を育てる。	「ひのくに安全隊」、「ひのくに魅力発信隊」、「ひのくにプロジェクト」
	ひのくにトライ	現在及び卒業後の主体的な生活を目指し、生徒が自ら活動内容を考え、話し合い、決定して、計画的に活動する。(学級または学年・グループ単位で実施)	《昨年度実施例》 「職場見学」「余暇の充実」「公共施設でのマナーを学ぼう」「卒業後の生活の場について考えよう～グループホーム、公共施設見学～」等